

「市内一斉小中学校ごみ分別学習作戦」を実施します

☎生活環境課 ☎22-1314



現在、「ごみ」は大きな環境・社会問題となっています。地球規模で見れば、資源の枯渇や環境汚染が深刻化し、また身の回りで見れば、心ない者による不法投棄やごみ集積所へのルールを守らない不正なごみ出しなど、さまざまな問題が山積しています。

市では教育委員会と協力して、次代を担う子どもたちが環境・道德意識を高め、より良い環境をつくっていくことができるよう、市内すべての小中学校でこの秋、「市内一斉小中学校ごみ分別学習作戦」に取り組むことにしました。各学校がそれぞれに計画し、多様な活動の中で資源の大切さやごみに対するモラルなどを学習していきます。今月号では、現在各小中学校が計画している取り組みについて、主なものをご紹介します。

▲昨年7月、益岡公園など、市内中心部で清掃活動を行った白石中学校の皆さん

●白石第一小学校

公園のごみ拾いや児童会行事でのごみ分別の呼び掛け、家庭科などの授業を通じた環境学習を行います。また、児童会とPTAの合同でアルミ缶回収を実施しており、その売却収入で車いすを購入し、寄付を行っています。



▲今年1月、白石市社会福祉協議会に車いすを寄付

●斎川小学校

周辺地域のごみ拾いを行いながら、分別の学習を行います。当日は周辺自治会や地域のボランティアの方々にも参加していただき、植栽活動なども併せて行います。また、春には総合学習の中で4年生が「リサイクル大作戦」として、リサイクルについて調べたことを個人新聞にまとめるという学習も行いました。

●大平小学校

美化活動の時間に学校周辺の清掃活動を行い、全員でごみ分別を行います。清掃活動を通して、ポイ捨てをしてはいけないというモラルや、地域をきれいに保全していく心を育てます。

●大鷹沢小学校

3年生の社会科の授業でリサイクルボックスの設置や店舗のごみ処理について調べ、リサイクルの意義や大切さを学びます。また、マイバッグやごみの分別など、生活の中で環境保全のためにできることを考え、実践していきます。

●白川小学校

外部講師を招いた授業で、ごみの分別やリサイクルについて学習します。7月には児童会クリーン作戦（ごみ拾い）を実施しました。また、学級活動の時間に「ごみの減量化」や「家庭でのごみ分別」を調査・発表する取り組みを行い、分別意識の高揚を図ります。

●福岡小学校

理科の授業で、ごみの分別（可燃ごみの削減）が二酸化炭素の発生を抑え、地球温暖化防止につながることを学習します。

また、総合学習の時間に学校周辺のごみ拾いを行い、環境保全の大切さやモラルについて学習します。

●深谷小学校

全学年で地区内のごみ拾いを行う「深谷クリーン活動」を実施します。地域をきれいにすることで「深谷」という地域を知ることにも目的としており、その自然環境を大切にしていける心はぐくみます。

●小原小学校

全児童が学校周辺やバス停のごみ拾いを行います。また、10月15日の「市内一斉クリーン作戦」前には、学年ごとに環境・ごみ問題についての授業を行い、ごみの減量化やごみ収集などについて学習します。

●白石中学校

11月に全学年で益岡公園や学校周辺道路、緑地公園など、市中心部のごみ拾いを行います。7月にも同様の取り組みを行っており、環境保護の意識を高めています。

●南中学校

生徒会の生活環境委員会が中心となり、全員で国道4号周辺のごみ拾いを行う伝統の「国道清掃」を実施し、環境保護や社会貢献の大切さを学びました。

●白川中学校

総合学習の時間に、全学年で周辺道路やJR北白川駅駅舎の清掃活動を行います。



▲JR北白川駅駅舎での清掃の様子

拾ったごみは学校に持ち帰って分別し、環境の保全には一人ひとりの意識の確立が必要ということを感じていきます。

なお、JR北白川駅駅舎の清掃活動は、生徒たちの意志で定期的に行われています。

●福岡中学校

生徒会役員が中心となり、ごみの分別や資源の大切さを全校生徒に呼び掛けました。また、生徒と保護者による「親子ふれあい活動」として、学校や周辺地域の清掃、奉仕活動を積極的に行いました。

●小原中学校

全学年でごみの分別についての学習を行い、実践的な力を養います。また、ごみの分別から環境問題について考えることにより、生活の中でごみに関心を持って行動できるよう意識啓発を図ります。

●東中学校

全学年で総合学習の時間に通路の清掃を行い、ごみの分別などについても詳しく学習します。

また、特に家庭科の授業で「消費生活」と関連させ、ごみの分別や家電リサイクル法について詳しく学ぶほか、ごみの減量について考える授業も実施します。

以上が、市内小中学校の実施概要になります。下表に分別学習作戦の日程を掲載しましたので、ご覧ください。今回ご紹介した各小中学校の取り組み状況などについては、広報しろいし1月号でお知らせする予定です。

各学校では、今回の期間以外にも、各教室でのごみ分別や、社会科の授業でのごみ処理学習といった形で、通年の学習時間にごみ分別の取り組みを行っています。

しかし、学校での学習は時間的な制約もあり、決して十分なわけではありません。日常生活において、大人が家庭や地域で繰り返し教えていくことが必要です。当然、それには大人や地域の意識が高くなければなりません。

大人も子どもも、すべての世代が環境を大切にする意識を高めてこそ、地球環境も地域環境も良好に保つことができます。

本年秋の「市内一斉クリーン作戦」は、10月15日（日）に実施され

ます。この秋、学校で、地域で、家庭で、市民全員で環境意識を高めていきましょう。



▲今年4月に実施された市内一斉クリーン作戦

ごみ分別の取り組みは、小中学校だけでなく、市内保育園や幼稚園でも既に行われています。難しいことはまだ無理ですが、「紙は燃やせるごみには入れない、紙資源として分別する」ことを園内の生活の中で教わっています。

皆さんのご家庭では、紙袋やパッケージ（包み紙や菓子箱など）、封筒などに使われている紙を面倒がつて燃やせるごみとして出していないでしょうか？

混ぜればごみ、分ければ資源。紙を資源として分別すれば、「燃やせるごみの削減」と「資源の有効活用」という二重の良い効果が生まれますので、どうぞご協力をお願いいたします。

市では、今後とも快適で住みやすい環境の実現に向けて努力していきますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

「市内一斉小中学校ごみ分別学習作戦」日程表

- 福岡中学校で生徒会による環境活動を実施（中旬）
- 白石第二小学校で「クリーンウォーク」を実施（16日）
- 福岡中学校で「親子ふれあい活動」として学校周辺の清掃活動を実施（下旬）
- 南中学校で国道周辺の清掃活動を実施（22日）
- 越河小学校で越河地区あげての資源回収活動を開催（24日）
- 白石小学校で外部講師を招いた環境学習会を開催（上旬予定）
- 小原小学校で周辺地域の清掃活動を実施（6日予定）
- 大鷹沢小学校の3年生が、社会科の授業でごみ分別についての学習活動を実施（中旬予定）
- 小原小学校でクリーン作戦前の環境学習会を開催（13日予定）
- 「市内一斉クリーン作戦」を市全域で実施（15日）
- 東中学校で通学路の清掃活動を実施（19日予定）
- 大平小学校で学校周辺の清掃活動を実施（30日予定）
- 11月
- 白川中学校で周辺道路やJR北白川駅駅舎の清掃活動を実施（上旬予定）
- 小原中学校で冊子「ごみの分別と出し方」を使用した環境学習会を開催（上旬予定）
- 白石中学校で市中心部の清掃活動を実施（2日予定）
- 深谷小学校で「深谷クリーン活動」を実施（2日予定）
- 斎川小学校で地域内の清掃活動や植栽活動を実施（7日予定）

※予定のものについては、開催時期が変更になる場合があります。